

第4回 (仮称)葛飾区水と緑の基本方針・実施プラン策定委員会での主な意見と対応

※ 記載の頁番号：意見要旨欄は当日資料、対応(案)欄は修正後の素案(パブリック・コメント素案)

1 資料2 (関係団体ヒアリング等結果)

	意見要旨	対応
1	堤防に樹木を植えるという点は、可能性としてあるのであれば、検討してほしい。	堤体地への植栽は河川管理者の考えを踏まえると現実的ではありませんが、堤防近辺や後背地への植栽をイメージし、施策2-1 取組の方向性【1】取組①に木陰による日陰確保について記載しています。(p.66)

2 資料3 (素案(案))

	意見要旨	対応
第1章 計画の基本的事項		
2	対象とする緑・水辺のイラストについて、右下のイラストは水元公園をイメージしているのであればこの絵でよいのかもしれないが、現状だけでなく将来も含めて描く必要があると考えると、イメージが膨らまない。また、農地が抜けている。(p.4)	緑と水辺の役割を説明するページのため、水辺の整備内容については記載しない考えです。農地については、街路樹が複数のイラストに描かれていたため「良好な景観の形成、個性と魅力ある地域づくり」の街路樹を農地に変更しました。(p.4)
第2章 現状と課題		
3	環境基本計画では「都市の緑がCO ₂ 吸収源の役割を担う」と記載していないので削除してほしい。(p.7)	該当部分を削除しました。(p.7)
4	国の動向に生物多様性国家戦略、生物多様性増進活動促進法など、法的な動向を記載した方が良い。(p.9)	環境の動向のネイチャーポジティブに追加しました。(p.8)
5	都の動向に「かわてらす」を追加した方が良い。(p.12)	「かわてらす」を追加しました。(p.12)
6	花いっぱいのみちづくりが区の動向から抜けている。(p.13)	コラム(p.35)において、フェアの内容と合わせて掲載しておりましたが、区の動向にも追加しました。(p.13)
7	水元などに農地が多い背景を追加してはどうか。(p.21)	土地利用の構成を説明するページのため、背景等は記載しない考えです。(p.21)
8	農地が水元・柴又・奥戸にしか無いように読める。区内全体に点在していると読み取れる文章の方が良いのではないかと思います。(p.21・27)	「農用地は水元に多く、柴又や奥戸のほか一部の地域にも点在しています。」と修正しました。(元：柴又や奥戸などの一部の地域に) (p.21)
		p.21 との重複部分は削除し「…農家数・農地面積とも急激に減少しました。」と修正しました。(p.27)

	意見要旨	対応
9	写真は差し替えた方がよい。(p.27)	小松菜畑の写真に差し替えました。(p.27)
10	J Aに小松菜の写真について問い合わせ てみてはどうか。(p.27)	
11	この機会に葛飾区ならではの風景を探 すのもよいのかもしれない。発信する際にも そのような写真が大事になると思う。	
12	水戸街道の街路樹の配置が少ないので、 区から働きかけてほしい。(p.29)	施策1-2 取組の方向性【2】取組②の文章を 「幹線道路においては、 <u>国や東京都と共に</u> 、幅 員や沿道の状況、…様々な観点で樹種や配置の 検討を行い植栽します。」と修正しました。(下 線部追加) (p.60)
13	自然再生区域の意味が分かりづらい。(p.32)	今後、用語集にて掲載予定です。
14	生物多様性とネイチャーポジティブは同 じ意味と捉えられるため、どちらかの記載 で良いのでは。(p.36)	第1回策定委員会での意見を踏まえ、ネイチ ャーポジティブを追加しており、併記したままと します。(p.36)
15	特に重視する点の文章は「次の5点」と あるが、図内に記載されているのは4点に 見える。(p.38)	図を修正しました。また、表題を「特に重視 する視点」に修正しました。(下線部修正) (p.38)
第3章 緑・水辺の将来像と目標		
16	目標値だけでなく現状値も併記した方が 良いのでは。(p.39)	p.40以降で詳細を説明しており、p.39は目標に 関する概要を簡潔に掲載する考えです。
17	文字の説明が無いと分かりづらい。また、 イメージ図が配置方針と重なると良い。 (p.46・47)	イラスト内に対応する施策名称を重ねた図を 追加で掲載しました。(p.48・49)
18	文章での説明でなく、簡潔な言葉を小さい文 字で入れる程度でも良いと思う。(p.46・47)	
19	将来像のタイトルを「施策の展開イメー ジ」とするなど、どちらが分かりやすいか検 討した方が良い。(p.46・47)	
20	住工混在区域の存在が分かりづらい。 (p.46・47)	トラックの追加や、倉庫に見えるよう外階段 の追加、屋根の着色などを行いました。(p.46)
21	堤防への樹木植栽が困難なのであれば、イ メージ図も整合させた方が良い。(p.46・47)	堤防上に植栽されているように見える樹木は 削除しました。(p.46)
22	緑の量が少ない。海外では、屋上にテラ スを設けて人が憩えるようにしている例も ある。(p.46・47)	目標である「みどり率30%」をイメージして描 いております。
23	読みやすいよう、将来像、配置方針図、施 策の掲載順を検討した方が良い。	将来像→目標→施策とブレイクダウンする順番 としています。
24	配置方針のネットワークに生態系やウェ ルビーイング、ネイチャーポジティブの視 点、行き来する表現を入れても良いので は。(p.48)	「区全体をつなぐ水と緑」の説明において、生 きものの生息・生育環境の保全などにつなげてい く旨を記載しています。(p.51)
25	徒歩圏を考慮した公園の適正配置が分か りづらい。(p.53)	公園が充足していないエリアにおける新たな公 園の整備や、公園間の機能分担などによって適 正に公園を配置していくという考え方です。

	意見要旨	対応
第4章 緑・水辺に関する施策		
1-3 魅力ある小さな緑の創出		
26	民有地における小さな緑の創出支援の事例として世田谷区のパンフレットを掲載しているが、将来的には区が取組として紹介できるように取り組んでほしい。(p.59)	ご意見として承ります。
27	今のイラストは少し寂しく感じるので、パンフレットの作成を前提に葛飾らしいものにしてほしい。(p.59・61)	プランターや鉢植え、グリーンカーテンを追加しました。また、地域ぐるみでガーデニングを楽しんでいることが伝わるよう、3軒の表札柱に同じデザインのプランターを追加しました。(p.61・63)
28	地域ぐるみの活動イラストがその様に見えない。見せ方の工夫が必要。(p.61)	
29	細い路地などでの軒先園芸の写真があってもよい。(p.60)	区内において、細い路地での軒先園芸を探しましたが、適切な写真がございませんでした。
30	軒先園芸を増やしていくという視点を入れても良い。(p.60)	まちかどマイガーデンモデル事業について記載しております。(p.62)
31	エディブルロードのような取組を掲載できると良い。(p.60)	地域ぐるみの緑化活動への支援の記載内容に含まれるものと考えます。(p.63)
1-4 都市農地と歴史ある樹木の保全		
32	農家レストランは要件を考えると区内農地での実現は困難。「産直品を入れた飲食店」などの記載にはどうか。(p.62)	生産緑地地区内における直売所・加工所の設置や、生産緑地地区内で採れた地元野菜を使った飲食店の拡大などについて、農地所有者や地産地消を推進する飲食店等との意見交換を行いながら検討を進めます。と修正しました。(下線部修正) (p.64)
33	改正生産緑地法にも記載されているので、「農家レストラン」は残すべき。(p.62)	
34	樹木は大切であること、全ての高木を伐採するのではなく、適切な管理が前提にあり、そのうえで健全でない樹木について、伐採せざるを得ないことが分かるように、両面からの記載としてほしい。(p.73)	「植えられた樹木は大きく育ち、区の大切な財産となっています。」と追加し、タイトルの副題を「樹木に関する3つの課題」と修正しました。(p.75)
第5章 推進体制及び進行管理		
35	3つのステップの位置付けが分かりづらい。協働・連携を広げるスキームとして3つのステップがあることをもう少し分かりやすく書いてほしい。(p.83)	多様な担い手との連携・協働で取組を進めていく上でのステップを掲載しております。(p.85)
36	子どもへの教育しか記載が無いが、大人への教育も重要なのでどこかに記載していただければと思う。(p.79)	方針4の施策4-1、取組の方向性【2】において大人も含めた仕組みづくりや体験・学びの場の創出について記載しています。(p.79)
37	進捗管理をしやすいように、所管を明確にしておく方が良い。	庁内検討会にて整理します。
38	進捗をどのように分かりやすくアップデートしていくかが大切。	進行管理の中で、区ホームページ等で適宜周知することで情報を共有しながら進めていく旨を記載しています。(p.85)
そのほか		
39	概要版が大事になってくる。	ご意見を踏まえ、今後作成します。

検討スケジュール

【主な議題】

